

社会科 学習の手引き



1 社会科学習のねらい

社会科は、いろいろな資料を調べることを通して、私たちが生活している地域や、日本や世界の各地域の自然や産業の特色について学んだり、日本や世界の歴史について考えたり、社会のしくみや課題について知ったり話し合ったりする教科です。

現代は「情報社会」とよばれるほど、さまざまな情報(資料)に囲まれています。それら情報の読み取り方を学んで、正しい情報と誤った情報を見分ける眼を培い、情報をいろいろな角度から見て判断し、たくましくこの社会を生きていく力をつけるのが社会科のねらいです。

中学校の社会科は、地理・歴史・公民の3分野から成り立っており、1・2年生では地理と歴史の学習を行い、3年生では歴史と公民の学習をします。

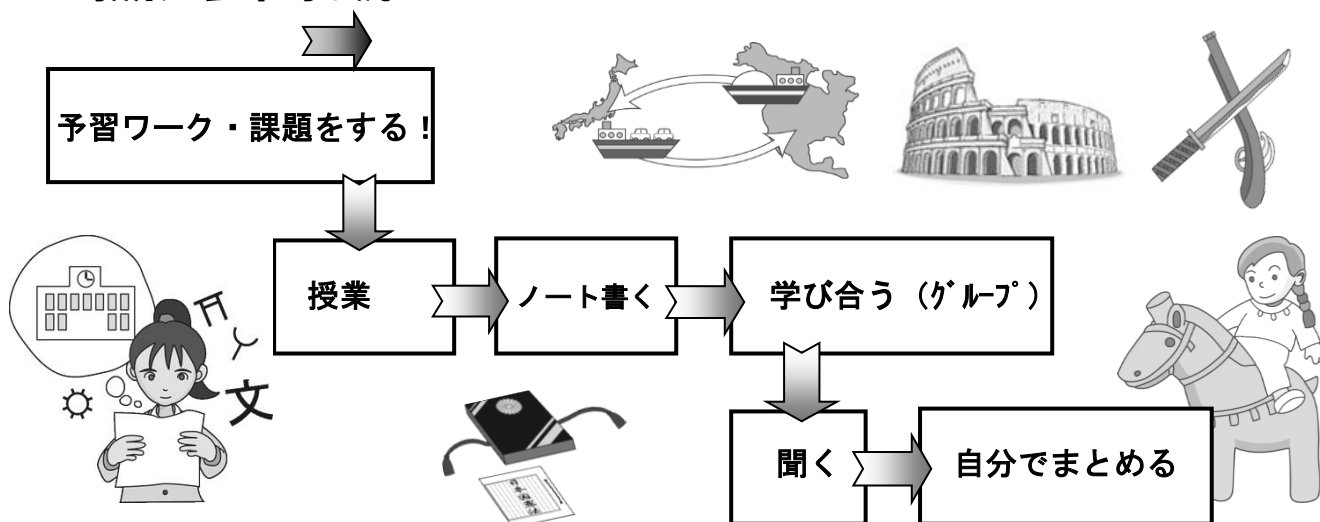


2 社会科の力をつけるために

《授業の受け方(大事にしてほしいこと)》

- ◆ 聞く (先生の指示や質問・説明、友達の発表)
- ◆ 調べる (教科書や資料集、用語集、地図帳で調べる)
- ◆ 書く (プリントやワークシートは集中して書く)
- ◆ 考える (時間を守り集中して。理由やつながりが大切!)
- ◆ 話す・発表する (みんなに向かって、聞こえる大きさの声で話す)

《授業の基本的な流れ》



3 授業や課題で使うもの

《授業で使うもの》

- 教科書
- プリント… 毎授業で配る予定。chrome ブック・紙のどちらでも OK
- chrome ブック … プリント・資料を見る、書き込むなど、いろんな活動で使用。

《課題で使うもの》

○ワーク … 社会の自主学習（歴史・地理・公民）で復習

4 家庭学習・テスト勉強の仕方

- | | | |
|--|----------|---|
| <ul style="list-style-type: none">◎ 教科書を読む。
重要と思うところにアンダーラインを引くとさらに Good。◎ 予習ワーク①・課題をする。
教科書、資料集、用語集をうまく活用する。
これがないと授業は分からない！◎ 復習プリント、ワーク②で復習をする。
授業後、時間をおかない方が記憶に残りやすい。 | ワンランクアップ | <ul style="list-style-type: none">◎ 重要語句の単語帳を作る。
テスト勉強にも使えて便利。◎ ワークを最低2度する全員。
①予習ワーク
②復習ワーク◎ 記述式問題に挑戦する。
入試問題の7割は記述式問題です。
書き慣れておきましょう。◎ 新聞を読む。（公民では絶対必要）
社会的な事さらに興味を持ち、
疑問や自分の意見をもつ。 |
|--|----------|---|

《テスト勉強の仕方》

- ① ノートの見返しや整理
- ② 重要語句の書き出し・整理
- ③ ワークブックをする(2回)
- ④ プリント類の見返し

成績アップ3原則

- ① 授業中に油断しない！
- ② ノートやワークなど、とにかくくり返し書く！
- ③ 暗唱を効果的に！

